



湖北

長浜市内の生徒、児童、園児らが描いた鳥の絵を集めた「第35回愛鳥週間ポスター展」が同市湖北町今西の湖北野鳥センター交流室で17日まで開かれている。

野鳥保護や自然に親しむことを目的に同センターが毎年コンクールを開催。今年は81点の応募があり、金賞に湖北中1年、松橋花穂さんの作品「ぶかぶかカイツブリ」が選ばれた。色使いに工夫が見られ、カイツブリの親子を見つ



金賞を受賞した松橋花穂さんの「ぶかぶかカイツブリ」

長浜

愛鳥週間ポスター展
金賞に湖北中1年、松橋花穂さん

める作者の温かい気持ちが伝わると高く評価された。

銀賞は、速水こども園4歳児、白井結菜さんの「しらさぎはっけん！」

▽速水小5年の脇坂夏芽さんの「ルリビタキのプロポーズ」が選ばれた。全作品

講評は「鳥への親しみを込めて楽しく表

現できている作品が多くあった」とされた。

【長浜通信部・長谷川隆広】

湖東

彦根

県立大がキャンパスガイド
受験生向けに研究内容やデータ



県立大(彦根市八坂町)は「大学案内(キャンパスガイド)2026」の写真を発行した。A4判オールカラー86ページで、受験生らに配布している。大学ホームページでデジタル版も閲覧できる。

表紙は人間文化学部生活デザイン学科4回生、片野真衣さんが作成。青い琵琶湖の中に校舎が広がるようなイメージだ。まず各学部・学科や研究室の情報を説明。「数字で見る県大」コーナーでは、創

立30年▽学部生数2595人▽卒業生数15161人▽敷地面積320814平方メートル(甲子園球場約8個分)などのデータが並ぶ。また「フィールドワークが多く、実践的な学びが出来る」「キャンパスが綺麗で琵琶湖が目の前にある」といった入学動機も紹介している。

問い合わせは同大学経営企画課(0749・28・8234)。

【彦根通信部・伊藤信司】

彦根梨果汁のグミ

彦根

平和堂が限定10万個



平和堂(本社・彦根市西今町)は地元特産梨の果汁を使用したグミキャンディー「E-WA! UHA味覚糖コロロ彦根梨」(40g、150円)の写真を発売した。限定約10万個を系列全167店舗に並べる。広報担当によると、濃厚でありながら後味がすつ

きりとした爽やかな味わい。さらに弾力がありジューシーな食感で彦根梨のみずみずしさを存分に味わえるという。同社こだわりブランド「E-WA!」の「彦根梨シリーズ」は2018年、地産地消商品として「彦根梨のチューハイ」(350ミリ、果汁4%)を初めて販売した。爽やかな味わいが好評で、規格外の梨果汁を使うことで食品ロス削減にもつながったとしている。

翌年以降は「彦根梨のサイダー」(500ミリ、果汁1%)、「彦根梨アメ」(80g)も発売し、今回が四つ目の商品。

【彦根通信部・伊藤信司】

長浜市がエレコムと協定

長浜

スポーツ振興など5項目

スポーツを軸にして市民の健康増進と地域活性化を進めようと、長浜市は6月26日、パソコン周辺機器メーカー「エレコム」と連携協力を包括協定を結んだ。

同社がオフィシャルスポンサーを務めるアメフトチーム「エレコム神戸ファイニアーズ」の前身「湖北ファイニアーズ」が長浜で結成されたことが縁。同社は社会貢献活動の一環としてスポーツ普及、教育振興などに力を入れており、さまざまな技術やノウハウを有している。

今後、スポーツ振興▽健康増進▽子どもの健全育成▽防災・防犯及び災害支援▽文化



長浜市とエレコムの協定締結式

・産業・観光振興の5項目において連携する。浅見宣義市長は「協定によって地域の子どもたちに新しい夢と目標を、地域社会には一層の活力をもたらすことができると信じている」と話した。

【長浜通信部・長谷川隆広】